



自己紹介



自己紹介



◎今西竜一（36）

◎2013年個別指導塾学習コーチONE 新丸子校を創業

◎小・中・高 1：2個別指導

◎学力とメンタルを両方あげるコーチング学習

◎その他

親のためのコーチング講座（土曜日）

サポート校ICA今西コーチングアカデミー（平日10:00-14:00）



本セミナーの目的

今回のセミナーは子供のメンタルを上げるポジティブフィードバックのやりかを知ってもらって子供も大人も笑顔でスキルアップできる最高の環境をつくれることを知ってもらうことです。

台本（セミナーでは非表示）

皆様本日はセミナーを受講いただきありがとうございます。
まずはなぜこのセミナーを受けていただける方がいかに素晴らしいかもう少し言わせてください。

まず、このセミナーを受講いただいている方の多くが、受験を考えている、もしくは現在お子様が受験勉強中

多くの方がなんらかの悩みがある

成績が上がらない。
子供が精神的に参っている。宿題が多い、授業がわからない、クラスがどんどん下がる
周りからやめてはどうか、子供が可哀想、とひどい親扱いされる。
夫もしくは妻と方針が合わず、対子供だけでなく夫婦間、家族間もピリピリする。
塾費用がかさむ
塾からも勉強や宿題をするように言われる。
模試など送り迎えをする。
家事も当たり前のように全部私がする。
ゲームやスマホを制限し鬼ばあ扱ひされる。

今の時間もご飯お準備や片付け、選択、子供の寝かしけなど家事もあるでしょう。
それでも少しでも、子供のために、ちょっとでも良い情報があるのではないかと
勉強し、改善しようとする姿勢に、私は拍手をしたい。
いや～本当に素晴らしい。

今回私たちがお伝えしたいことは子供のメンタルを上げる
ポジティブフィードバックです。

メンタルにとって
ネガティブよりポジティブの方がいい
怒りより笑顔の方がいい
怖いより優しい方がいい
そんなことはわかっているのについ、怒ってしまう。
その原因は
「自分が受けてきた指導をそのまま子供に当てはめようとするから」
です。
社会・教育・学校・受験・・・大きく変わっています。
その情報を得ようとせずに、
「なんとなく」
「自分が学生だったことを比較して」
「指摘してしまう」
思考停止し、それを子供が怠けていると思い込んでしまいます。

そこに原因があります。

このセミナーはそんな現状を変え自分が学生だった頃の比較ではなく、自分が受けてきた指導や教育が絶対だという思い込みをなくして
子供の可能性を最大限に発揮できる環境を
周りの大人が一生涯考える
大切さを認識する
そんなきっかけになればいいと思っています。

子供の力を舐めてはいけません。
そして、今この話を聞いてくださっているお母さん、お父さんの
自分のコミュニケーション力、指導力を過小評価してはいけません。

ポジティブフィードバックの方法を理解して
子供も大人もみんな価値を最大限発揮できることを
知ってもらいたいと思います。



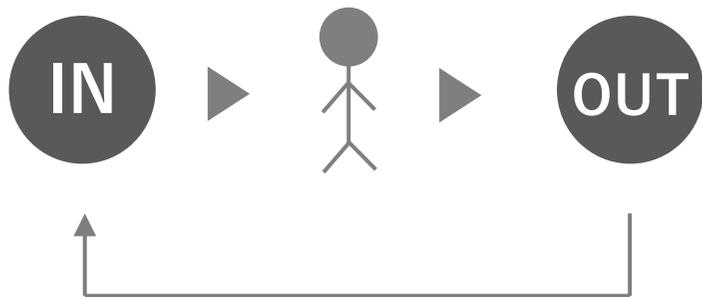


第1章

ポジティブフィードバックの重要性

ポジティブフィードバックとは

フィードバック



フィードバック

意見 行動の指示
批判 称賛 改善

ネガティブフィードバック



ポジティブフィードバック



ポジティブフィードバックのやり方

今回のセミナーで知ってほしい方法を1つ紹介します。
「ネガティブ」を「ポジティブ」で挟むやり方です。

ポジティブ

結果承認
行動承認
存在承認

「ゲームが好きなんだよね」
どんなゲームが好きなの？
面白そうだね、どんなゲームか教えてよ。

計画をたてて進めたんだね。
なかなか計画を立てられる子はいないよ

ネガティブ

指摘
改善

「やりたいことだけでなく、
やるべきことをすべき」

「計画が甘かったから計画
を見直すべき」

ポジティブ

可能性承認

両方できたら格好いい
じゃないか。

今度この計画で進めて
結果が出ればこれらから
どんな大変なことがあっても
結果を出せるね。



結果・行動・存在・可能性の承認

ポジティブな言動にはいろいろな種類がありますが、その1つ承認を学びましょう。
承認とは認めること、簡単に言うと「いいね!」「高評価」

結果承認

テストの点数や試合で勝ったことの結果に対して、すごいね!

行動承認

結果が出なくても、行動に対して「いいね」
学習時間をしっかり確保したこと、
やりたいことをガンマして努力した行動に対して頑張ったと伝える。

存在承認

生きていることを存在に対して「ありがとう」と伝えること。
相手の興味や関心ごとに関心を持つこと
しっかりみてあげる、話を聞いてあげる、やりたいことを任せること
体調を心配すること、悩みごとがないか聞くこと

可能性承認

未来の可能性を承認すること
●●ができるようになれば○○だ



実施例 1

実は最初の「セミナーの目的」もポジティブフィードバックになっています。



感謝の気持ち
悩みや苦勞の共感

指摘
「今まで受けてきた教育をそのまま子供におこなうこと」

改善
思考停止・比較
子供を批判すること

子供の可能性を最大限に
発揮できる環境を作ることが
できる



ポジティブフィードバックのタイミング いつ・どこで・どれくらい？

意識をすればいつでもどこでも何度でもできます。
大切なことは日常から「観察」「傾聴」を忘れず、いいところをみることで
す。

日常



テストや試合の後



日、週、月、年間



心の中でいつでも



指摘や改善が思い
ついた時がフィー
ドバックのタイミ
ングです。それは
日常にあり、いつ
でもできます。

試験の後は确实
にフィードバッ
クが必要です。
承認できること
を準備しておき
ましょう。

塾で実施してい
ます。ポジティ
ブにメリハリあ
る日常には必要
なフィードバッ
クです。

最初からうまく言
葉にできないもの
です。
心の中で思うこと
で怒りや焦りの感
情が軽減し効果が
あります。



ポジティブフィードバックの対象

子供だけでなくあらゆるコミュニケーションにおいて有効です。

子供



まずはお子様に実施されてください。最初は心の中でもいいと思います。

夫婦間・家族・身内



夫婦間も方針の違いで衝突はありますがお互いを尊重することが大切です。子供にも影響します。

友人・職場



職場はビジネス上の目的が明確なので家や夫婦間より比較的实践しやすいです。職場で練習するといいともいます。

自分



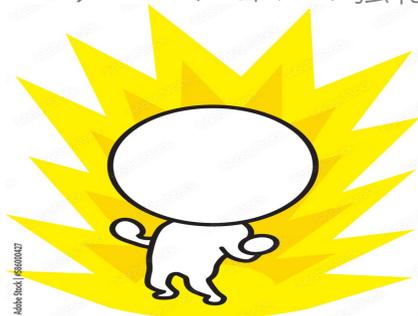
落ち込む時やメンタルが下がる時に試してみてください。特に親御さん自身のメンタルが良い状態であることはとても大切です。



ポジティブフィードバックの効果

いろいろな効果があります。

自己肯定感
モチベーションの強化



自分を肯定し、「自分のために」行動し勉強するモチベーションが強化します。

心理的安全性の確保
意見や発言



アウトプットが肯定されるので積極的に自分の意見や意思を伝えるようになります。

学力が上がる



勉強のモチベーションが強化されれば学習時間や学習効率も向上します。

将来を考える



自分の可能性を発揮できる分野など将来について考えるようになります。



ポジティブフィードバックができない人との付き合い方

ポジティブフィードバックは特に最初は疲れます。こちらがどれだけ努力しても相手は一向に変わってくれない。自分は努力してポジティブな表現をしているのに相手はいつもネガティブな表現で人を責める。相手を傷つけていることすら気がついていない。そんなとき私はこんなアドバイスをします。

課題の分離



自分の課題に集中できれば相手の行動に執着しなくなります。ポジティブフィードバックの利益は自分に返ってきます。自分のために習慣化してほしいです。

選択する



誰と付き合うかの選択は自分の課題です。成長せずにネガティブでいつも悪口や愚痴を言う人の近くにはいないようにしましょう。そして、今は昔と違います。ネガティブなフィードバックをしている人はそのうち周りに人がなくなることを認識して成長してほしいと思います。





第2章

受験・教育に関して

なぜメンタルが大切か？

教育の経緯

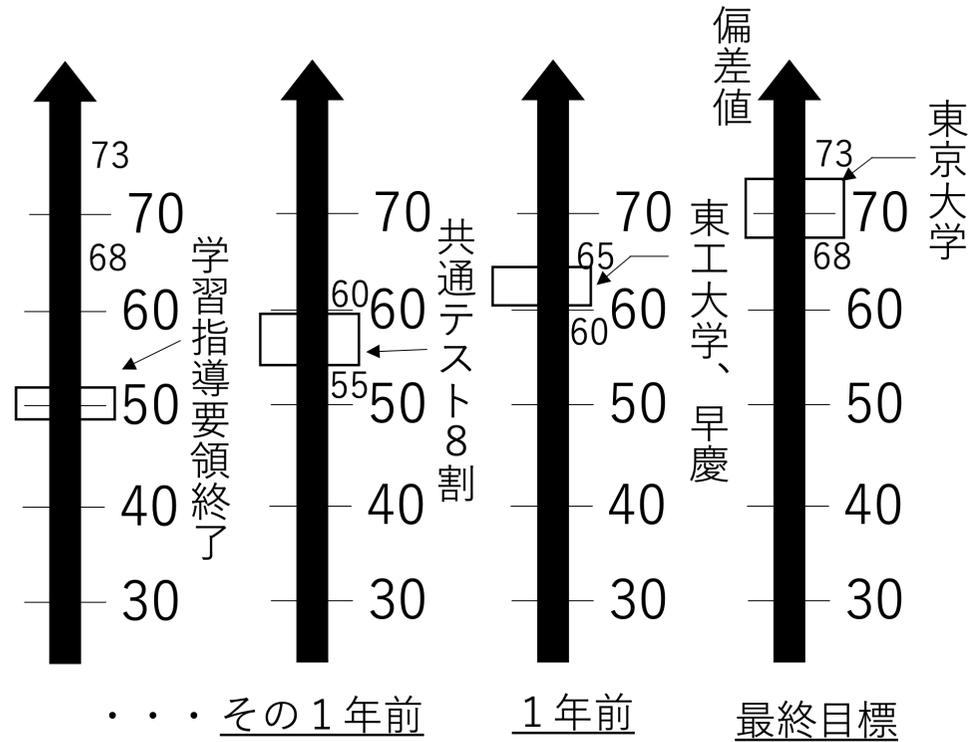
日本経済の低迷、働き方改革、「知識」から「人物評価」へ移行しています。簡単にいいますと欧米の入試体系に近づく流れにあります。欧米の大学入試は一般入試がありません。一見、「いいね」と思うその裏には私たちが知っておくべき「問題点」があります。

- 大学受験の大衆化と詰め込み教育
- 学校の勉強と一般入試の大きな差
- ゆとり教育と脱ゆとり
- 高大接続改革と問題点



詰め込み教育

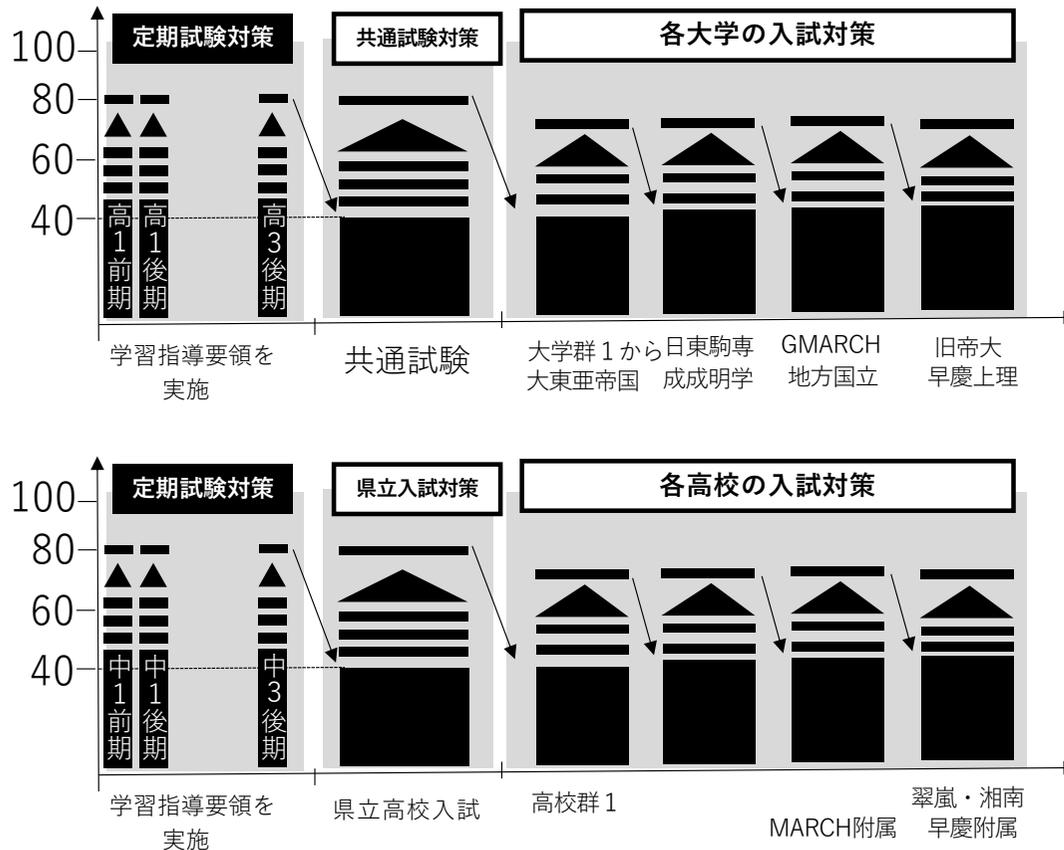
学校の勉強と受験の難易度に大きな差がある



▶学校の勉強以外の受験勉強が進路に大きく差をつける。

詰め込み教育

中学受験だと巻き込まれない。

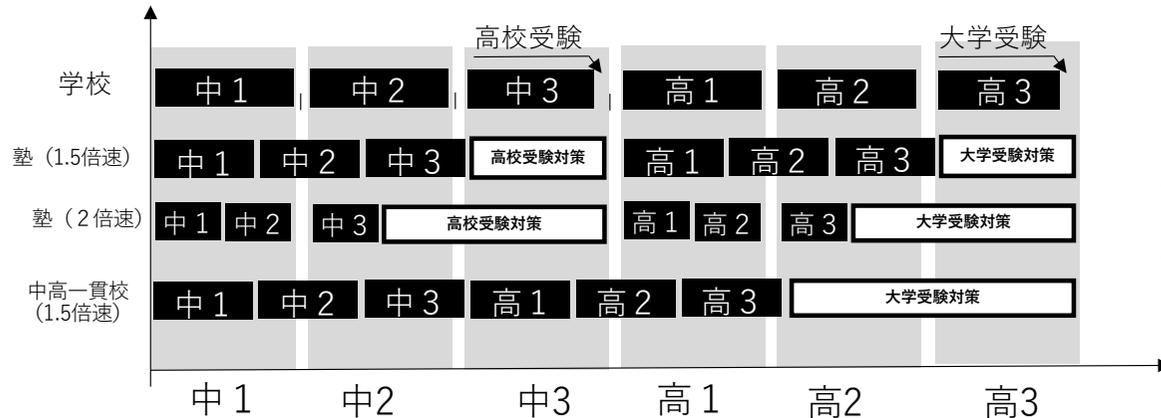


定期試験で8割でも
入試レベルでは歯が立たない

先取り学習、反復演習が鍵

中学受験をしてストレートの学校に入ると巻き込まれない。

詰め込み教育



- 進学校や塾は定期試験より受験対策
- 学習指導要領をいかに早く終え、受験対策の時間を確保するかがポイント。
- 授業を倍速で進めている。(対策1)
- 通常授業の時も受験レベルまで実施している。(対策2)
- 人間性・考える力を育てるゆとりがない。

ゆとり教育

- 無理のない学習環境で自ら学び考える力の育成を目指した教育
- 授業内容、授業時間の削減→個人に合わせた学習

▼しかし

- 低学力、低協調性のレッテル
- 脱ゆとりに戻る

高大接続改革

欧米の大学入試

- 一斉試験はなし
- SATかACTのスコア(基礎学力、年7回実施、共通テストに近い)
- 共通の願書、高校の成績証明書、学校の推薦書(2枚)
- 小論文、面接

例 以下の6つのトピックから1つ選択し述べなさい。

- (1) これまでの人生における特異な出来事について
- (2) 海外旅行や海外での生活体験について
- (3) 未来のルームメイトに向けた手紙について
- (4) 自分にとって最も意味のあった知的体験について
- (5) 大学教育を受けるにあたって望むこと
- (6) この1年間であなたが読んだ書籍について

- 人間性、人格、パーソナリティを重視

※親の収入や家柄による格差・・推薦書の必要性、OB卒優遇など

高大接続改革

- 知識から人物評価

一般入試 4割 推薦入試 6割の時代へ

総合型選抜型・学校選抜入試への対応

中学受験も知識では解けない適正検査型の定員が増加

- 記述問題の増加

- 英検などの検定で代用可に

高大接続改革の問題点

- 詰め込み教育の原因の難しすぎる一般入試は減りはするがなくならない。
▶両方の対策でさらに「詰め込み」が必要！？
- 総合型選抜・学校長推薦型入試は増えるが対策はどうするのか？
- 活動報告書に書く活動はいつするのか？

今の教育は「一般受験」対策しかできない

個人の活動をフォローしている家庭が強い！！



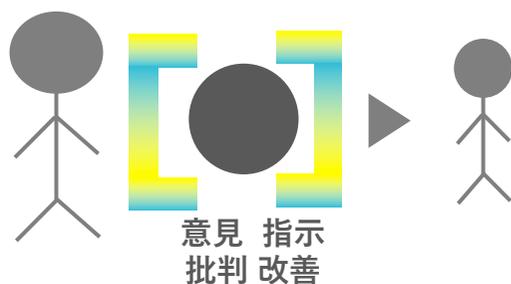
第3章

当塾の指導方針

人によって変える
ゴールは何か？

人によって変える

ポジティブだけでは成長できません。ポジティブフィードバックで信頼関係を築くことと同時に学力を上げ、成績を上げ、より良い環境で学習できるように進路を決めていく必要があります。



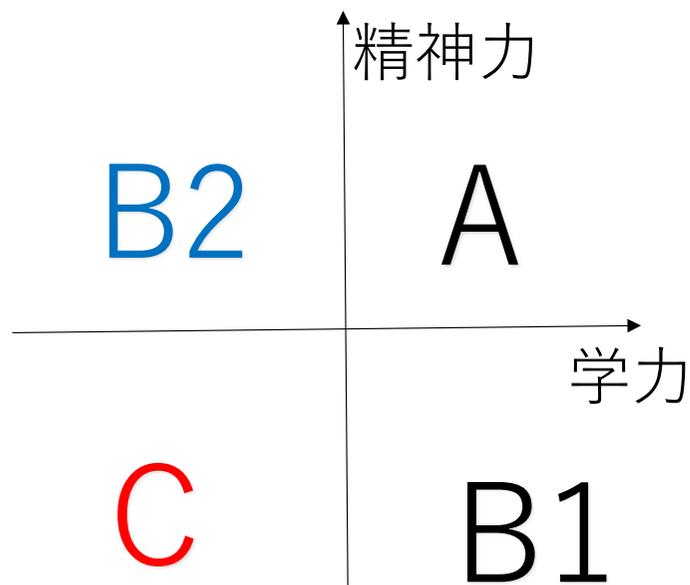
●学力の軸と精神力の軸でのゾーン分け

A 学力も精神力も高い

B1 学力は高いが精神力が低い

B2 学力は低いが精神力は高い

C 学力も精神力もどちらも低い



人によってやり方を変える



私たちは子供と信頼関係を築きながら、メンタルと学力を上げるために4つのアプローチを適切に実施することを心がけています。

学力
アップ

ティーチング

- ・目の前のテストの点数を上げる
- ・スモールステップ式の課題選定：できる感覚をつける。
- ・難易度の目安 6～8割解ける問題

コンサルティング

- ・長期的視点、計画性をつける
- ・逆算式の課題選定：できる感覚をつける。
- ・難易度の目安 4～6割解ける問題

メンタル
アップ

カウンセリング

- ・子供の興味や関心に指導者が関心を持つ
- ・子供の肯定感をつける。（心理的安全性を確保する）
- ・可能性を発揮しポジティブな考え方を身につける

コーチング

- ・質問によって自分で考えさせる
- ・自分の興味や関心を行動に変える
- ・ポジティブフィードバック

人によってやり方を変える



		自信（自己の確立）	自発（自己の拡大）	他発（他己の確立拡大）
学力	ゾーン	C	B2	A
	方針	スモールステップ	逆算思考	表現力
	指導方針 (内容)	ティーチング 学校の試験対策	ティーチング/コンサルティング 定期試験/一般入試対策	ティーチング/コーチング 推薦・総合型入試対策
精神力	ゾーン	C	B1	A
	方針	存在承認	セルフコーチング	活動を促す
	指導	カウンセリング	コーチング/コンサルティング	コーチング

ゴールは何か？

受験や子育てを日々行う中で、どこに向かっているのか、いつになれば終わるのか、そんな疑問が生まれることもあるかもしれません。

ゴールはない。

受験が終わるまで
子供が自立するまで
それまでの我慢。



日々笑顔で過ごす。
適度なストレス
みんなでご飯を食べる。
適度な運動、睡眠



ゴールまでの我慢からポジティブな日常へ



最後に

社会契約論で知られるフランス革命へ影響を与えた啓蒙家ルソーの教育本「エミール」をご紹介します

		年齢	発達段階	
	第一編	乳幼児期 0～1歳	快・不快	自然人 自分の心を育む 何が好きか 何が嫌い
	第二編	児童期 1～12歳	感覚	
	第三編	少年期 12～15歳	好奇心	
	第四編	思春期 15～20歳	道徳心	社会人 存在意義の模索 HOLY BIBLE
	第五編	青年期 20歳～	徳・幸福	

自然人：0歳～15歳
自分のために
好き嫌いの感覚を磨く時期

社会人：15歳以降
みんなのために
何ができるかを考える時期

0歳～15歳までの間に我慢をさせすぎると「存在意義の模索」の段階へ以降できない。



ご静聴ありがとうございました。

◎個別指導

◎親のためのコーチング講座（土曜日）

◎サポート校ICA今西コーチングアカデミー（平日10:00-14:00）

お問い合わせは↓からお願いします。



LINE特典

044-819-5401

月・火・水・金 16:00~21:00

090-7102-9120（年中無休）

〒211-0005 川崎市中原区新丸子町736-1戸川ビル2階

新丸子駅西口より徒歩1分

武蔵小杉駅 南武線改札もしくは東横線改札より徒歩7分

